

## R4 あ・うんネット周南認知症ワーキンググループ会議



徳山医師会

徳山中央病院

新南陽市民病院

新南陽薬剤師会

泉原病院

周南市地域包括支援センター

山口県作業療法士会

山口県宅老所・グループホーム協会

山口県認知症介護指導者連絡会

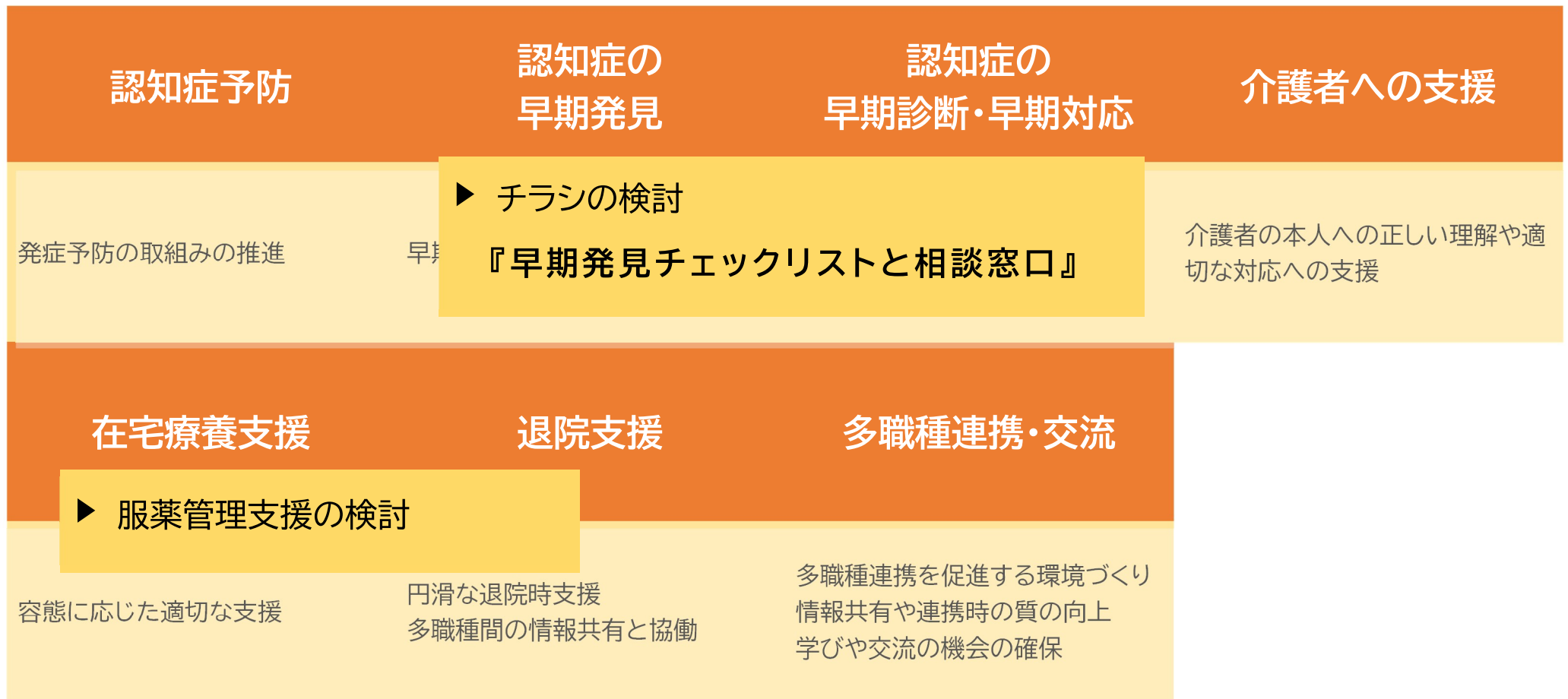
周南市介護支援専門員協会

周南市地域福祉課

# 認知症に係る課題 (R3 年度に整理)

認知症予防	認知症の 早期発見	認知症の 早期診断・早期対応	介護者への支援
発症予防の取組みの推進	早期発見のための環境づくり	早期受診への支援体制の整備 相談しやすい体制づくり	介護者の本人への正しい理解や適切な対応への支援
在宅療養支援			
	退院支援	多職種連携・交流	
容態に応じた適切な支援	円滑な退院時支援 多職種間の情報共有と協働	多職種連携を促進する環境づくり 情報共有や連携時の質の向上 学びや交流の機会の確保	

## R4 認知症ワーキンググループで取り組みたいこと



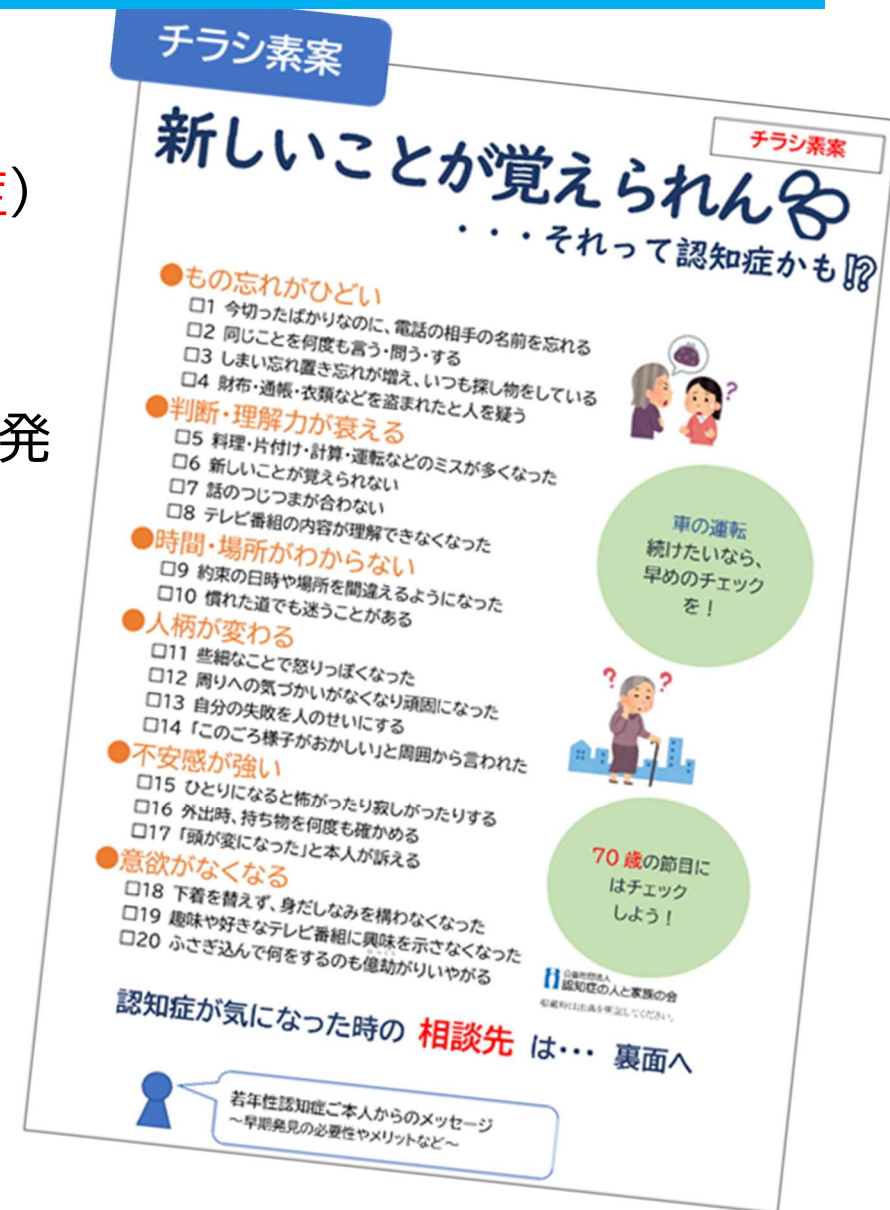
▶ 世界アルツハイマー月間における啓発活動

# 早期発見チェックリストと相談窓口のチラシ&ポスター

## 内容

- ▶ 対象は、認知症の早期発見(MCI~早期認知症)
- ▶ チェック後、どうすればよいか分かる工夫  
**相談行動**につながる工夫 **予防**に関する啓発
- ▶ チラシ・ポスターの紙面の情報は最低限に。  
**QRコード**で詳細な情報につなぐ
- ▶ 認知症のご**本人の視点**を大事にしたい  
 ご本人の協力・・・タイトル、写真など  
 ご本人からのメッセージ・・・若年性認知症の方など

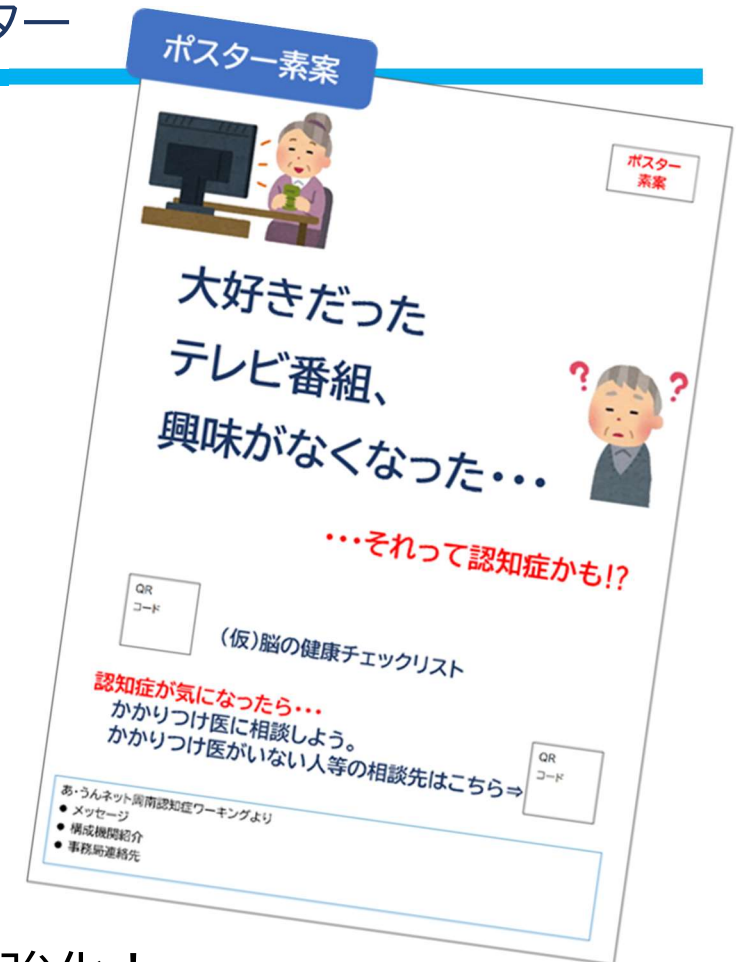
～ 早期発見、早期絶望にならないように ～



# 早期発見チェックリストと相談窓口のチラシ&ポスター

## 啓発活動・活用

- ▶医療・介護の関係機関への配置
- ▶市民の目に留まりやすい場所、集う場所への配置  
公共施設、スーパー、トイレの個室・・・
- ▶高齢者だけでなく、若い世代にも届く場所
- ▶チラシの活用を通して、医療・介護専門職の連携も強化！  
認知症の啓発、相談・受診へのつなぎ役としての機能を強化！  
相談体制の拡充を図りたい！



## 服薬管理支援

(R4年度に行ったこと)

- ▶薬剤師 岡田委員のミニ講座 ～薬剤師、薬局の取組みを知る～
- ▶各専門職の支援の現状を共有

(今後について考えたこと)

- ▶服薬の問題は認知症に特化したものではないが、**認知症では特に重要**  
より早期に適切な服薬管理の習慣化が必要
- ▶服薬の問題は多岐にわたるので焦点を絞って取組みたい  
**残薬**に特化しては？

専門職間の情報共有

市民啓発

- ▶**取組みやすいことから取組み**、  
その取り組みで築かれるネットワークを**支援体制の強化**に繋ぎたい！



# 世界アルツハイマー月間における取り組み案

市民啓発をきっかけに、**関係機関の横のつながり**を深めたい！

みんなで市内をオレンジ色  
にライトアップして、  
**認知症を応援しよう！**

**オレンジ色のライトアップ、オレンジ色の白衣・ネクタイ**  
関係機関、民間企業に協力を募る。協賛店を増やす

あちこちで見かける、ロバやオレンジ  
色…何だろう？  
と興味を持ってもらうきっかけに…

**オレンジ色にちなんだものを各所に置く**

**ロバのマスコットづくり**  
オレンジの布を集める。

入院中の方や、地域の人に  
協力してもらえるかも…

みんなで“認知症の人を  
応援していこう”  
と一つの目的に向かって  
やっていくといい！

**認知症文化祭**  
認知症の人の作品展

協賛店を募るといいかも…  
地域の活性化と win win な関係も期待！

**スタンプラリー**  
講座の受講や展示場所などを巡って、特典 get！

**ビデオの活用**  
既存ビデオの活用、新たな制作

**SNSの活用**  
徘徊SOSのメール、認知症に関する資源の発信  
座談会や寸劇のライブ配信

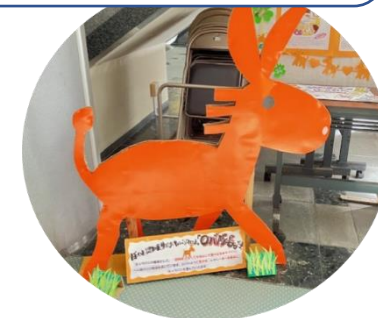
色々なアイデアが出ました。  
できることから実現します！

**認知症の理解者を増やす活動**  
すそ野を広げる活動は大事！

**9月に集中的に認知症サポーター養成講座を実施**  
**認知症予防のための活動の周知**

**残薬の管理**は、  
認知症では特に注意が必要！

**残薬返却キャンペーン**  
年末大掃除に合わせたお薬整理キャンペーン



制作：新南陽ふれあいセンター



制作：かふえ福寿草、お楽しみ会

## R5年度の予定

取り組みを通じた多職種間の連携強化

### 早期発見チェックリストと相談窓口のチラシ作成・活用

- ・ 完成予定: R5. 9月
- ・ 配付方法: 市広報同時配付、市内各所へチラシ・ポスター配置

### 世界アルツハイマー月間における啓発活動

- ・ 時期: R5. 9月
- ・ 啓発場所や内容等の詳細を今後検討

### その他の課題に対する取り組み

- ・ 案) 残薬の管理について
- ・ 上記の取り組みを進めながら検討を継続



一般的な見方を超えて、認知症に対して**専門職**としてどんな関りが持てるか、とても**勉強**になった。

日頃の活動も整理できた

認知症について一生懸命考えている専門家の方々がいて、**自分が認知症になったとしても大丈夫**かもしれないと安心感を得た

これだけの人が**予防**にも関わっていると分かり、**安心**できるなど感じた

多職種が集まり**専門的な意見**を知ることができ、**学び**が大きかった

## 認知症ワーキング会議に参加して…



改めて、認知症や**地域のつながり**を考えるきっかけになった

認知症にならないように、という風潮から、今は**なっても安心して暮らせる**ように、と変わっていて、**地域づくりも大事**、理解してもらうことも大事

色々な人と**関わ**ることができて非常に勉強になった

こんな**笑顔**がある**まちづくり**をしたい。もっと色々なことに関わり、参加してみたい。

それぞれの**専門的な視点**や色々な**アイデア**がいただけで、大変うれしく思った

**横のつながり**ができて、相談しやすくなった、話しやすくなった

色々な方と**つなが**ることができた。こんな**つながり**が**広がり**、**続いていけばいい**と思う

本当に**楽しかった**！来年も参加できればと思う



この街で  
笑顔で生きる  
認知症